

図書館でおすすめする子どもの本

ターちゃん和ペリカン



ドン・フリーマン／さく
さいおんじさちこ／やく
ほるぶ出版

まいとしなつやすみにな
ると、うみでキャンプを
するターちゃん。ことしは
そこでペリカンとともだ
ちになりました。

小学校 1・2年生向け

ようこそ！虫のぬけがら博覧会



森上信夫／写真・文
少年写真新聞社

いろいろな昆虫のぬけがら
が見られておもしろい。
トンボにセミ、タガメやイ
モムシ、バッタにチョウ、
カマキリ、デントウムシ、
まだまだあるよ。

がっこうかっぱの生まれた日



山本悦子／作
市居みか／絵
童心社

かっぱのコケマルが、がっ
こうのいけにすむ「がっ
こうかっぱ」になるまでのも
のがたり。

ブックキャット ネコのないしょの仕事！



ポリー・フェイス／作
クララ・ヴァミー／絵
長友恵子／訳
徳間書店

せんそうちゅうのロンド
ンでうまれた黒ネコのモ
ーガン。ブックキャット
って何をするの？

ざりがにのおうさま まっかちん



おおともやすお／さく
福音館書店

こどもたちは、ざりがに
つりがだいすき。のぞみ
も、てづくりのつりざお
でちょうせんします。

サリーのこけもつつみ



ロバート・マックスキー／文・絵
石井桃子／訳
岩波書店

こけもつつみにやってき
たサリー。むちゅうでたべ
ていたら、おかあさんとは
ぐれてしまいました。音を
たよりにさがしていると...

ゾウのはなのあなは、どこまでつづいているの？



中山信一／え
高岡昌江／ぶん
あすなろ書房

わたしのはなとゾウのは
な。あなのかずは2つで
おなじ。ゾウのながしはな
のあなはいったいどこま
でつづくんだろう。

やまをとぶ



きくちちき／文・絵
岩波書店

ぼくのうちはやまにかこ
まれている。いぬのくろも
いる。ぼくのうちのまわり
にはいろんないきものが
すんでいるんだよ。

とってもすてきなうちです



なかがわちひろ／文
高橋和枝／絵
アリス館

こまったり、めんどくさい
こともあるけれど、あたた
かくてほっとする。とっ
てもすてきなうちです。じ
まんのわがやへようこそ。

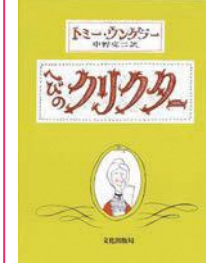
きりんのこが せのびをしています



林 木林／作
山口マオ／絵
金の星社

おかあさんみたいに、せが
たかくなりたくて、たか
たかーくせのびをしてい
たら、ゆめのようなことが
おきたよ。

へびのクリクター



トミー・ウンゲラー／作
中野完二／訳
文化出版局

クリクターはボドさん
のへびです。ある日ボ
ドさんの家にどろぼうが
入り…。クリクター
大活躍のおはなし。

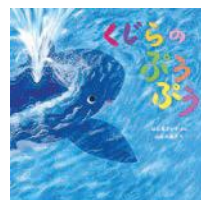
ウサギのソロモン、へんしんする



ウィリアム・スタイグ／作・絵
さくまゆみこ／訳
徳間書店

うさぎのソロモンは、すき
なときにさびたぐにへん
しんして、みんなをおど
ろかせていたけれど、ある
日シチューにされそうに
なり…。

くじらのぷうぷう



はらまさかず／ぶん
山本久美子／え
イマジネーション・プラス

ひとりぼっちだったぷう
ぷうに、ともだちができて
たびをするなかで、かんき
ようについてもしるこ
ができるえほん。

ピクルスとともだち



小風さち／文
夏目ちさ／絵
福音館書店

こぶたのピクルスに新し
い友だちができました。
ある夏の日、スイカは何
でも聞いているからきをつ
けた方がいいといわれ…